

第2章 学校施設の目指すべき姿

第2章 学校施設の目指すべき姿

2-1 学校施設の目指すべき姿

児童生徒等の安全・安心の確保、質の高い教育環境づくりの推進、学校・家庭・地域が一体となり教育のまちづくりを進めていくため、学校施設の目指すべき姿を次のとおり掲げます。

安全・安心で快適な学校施設

- 学校施設は、多くの児童生徒等が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるため、児童生徒等の健康と安全を十分に確保するとともに、快適で豊かな空間となるように各学校の実情に応じた施設整備を図ります。
- 特別な支援の必要な児童生徒等を含め、エレベーターの設置や、バリアフリー化、トイレの洋式化など誰もが安心して快適に利用できる施設整備を進めます。

学習活動に適応した学校施設

- 情報教育の推進にあたり、学校におけるICT環境について情報セキュリティを確保し、安定的かつ計画的に整備します。
- 特別な支援の必要な児童生徒等に対して、個々の状況に応じた教育支援ができる環境を整備します。
- 子どもたちのより良い教育環境と充実した教育活動を確保します。

地域に根ざした学校施設

- 地域住民にとって最も身近な公共施設として、地域活動の拠点、生涯学習の場としての利活用が推進できるとともに、地域の防災拠点としての役割を果たすことができるように、施設整備に努めます。

